

研修のねらい

- ① 海外研修や派遣前・派遣後研修の経験を活かして授業に反映する。
 - ② 県内の中核人材として、授業実践成果を学校内外の教員等に共有するとともに、未参加教員もすぐに活用できる授業案・教材を開発する。
- * 上記は参加年度以降も継続的に行っていただくことが期待されます。



研修の内容と日程

2019年6月～2020年3月

渡航前の情報収集・準備、授業・教材案作成、授業実践、報告書の作成（参加者間で協力しつつ各自で遂行します）

日程（時間は予定）	内容（予定）／ 場所：記載がない国内は JICA 沖縄
～第1回派遣前研修まで	各自で、パスポート取得、派遣国の情報収集、帰国後の授業実践アイデアや海外研修で収集したい情報等の検討
2019年6月15日（土）13:00～16:00	第1回 派遣前研修 ・教師海外研修の概要・渡航前準備事項・参加者間役割分担の説明等
2019年6月29日（土）14:00～19:00 6月30日（日）8:00～12:00	第2回 派遣前研修 ・訪問先情報提供、帰国後の授業実践アイデアや海外研修内容検討
2019年7月20日（土）10:00～16:00	第3回 派遣前研修 ※国際理解教育指導者養成講座と合同実施 ・国際理解教育参加型ワークショップ・教材の体験
2019年7月23日（火）～8月3日（土） （11泊12日）	海外研修（派遣国：ラオス） ・青年海外協力隊活動視察、現地子どもたちや教員との交流等
2019年8月中旬 調整中	沖縄県教育庁における海外研修成果報告
2019年8月17日（土）10:00～16:00 8月18日（日）9:00～12:00	第1回 派遣後研修 ※国際理解教育指導者養成講座と合同実施 ・国際理解教育参加型ワークショップ・教材の作成

9月～11月 各自学校の授業などで実践！

調整中（2019年11月中旬もしくは下旬） 土・日（9:00～18:30）	海外研修結果や実践進捗の発表、参加型ワークショップの実施 ・おきなわ国際協力・交流フェスティバル内（場所は JICA 沖縄を予定）
2019年12月14日（土）10:00～16:00	第2回 派遣後研修 ※国際理解教育指導者養成講座と合同実施 ・授業実践成果の報告・意見交換、今年度の振り返りや来年度への提言等
2020年1月11日（土）	授業実践報告書の初案提出（メールベース）
2020年1月31日（金）	授業実践報告書最終版の提出（メールベース）

* 学習・報告テーマは「歴史や自然」「生活」「子ども」「世界で活躍する日本人」等が想定されます。

* 派遣前・派遣後研修、帰国後の授業実践・教材開発も行っていただきます。



募集要項

(1) 応募資格

- ① 沖縄県内の国公立、私立の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校の教師及び教育委員会の指導主事。本採用2年日以降の方。
- ② 授業または課外活動で国際理解教育・開発教育を実践されている方、もしくは帰国後本研修の経験を継続的に実践に活かせる方。
- ③ 本研修の趣旨・目的を十分に理解し、国内で実施される派遣前・派遣後の研修、海外研修の全日程に参加可能であること。
- ④ 教材づくり等、他の研修参加者と協働して研修に取り組めること。
- ⑤ 研修中の写真や開発した教材・資料などを JICA の事業・広報に活用することに同意できる方。
- ⑥ 原則として、応募締め切り時に満50歳以下であること。
- ⑦ 参加に当たって所属長の推薦が得られる方。
- ⑧ 海外研修に際し、健康上の支障がない方。
- ⑨ 過去に JICA が実施している教師海外研修、ボランティア、専門家、国際協力レポーター（ODA 民間モニター）等 JICA から海外に派遣されたことがない方。

(1) 募集人数：5名程度

(2) 応募方法・締切、選考通知

必要事項を全て記入した所定の応募用紙と別途設問①～④の回答を A4版2ページ以内にまとめた文書を左記に郵送又は持参で提出願います。応募締め切りは **5月10日（金）17:00 必着** です。書類審査、面接審査の結果をまとめて5月下旬に文書にて通知いたします。

* 書類審査合格者のみ、面接 **5月23・24日（木・金）（15:00～18:30）** の日程で JICA 沖縄にて行います。スケジュールは当方で決め、5月17日（金）までにご連絡します。離島にお住まいの方は電話面接になります。

参加費用

JICA 負担

海外研修への往復渡航費、海外旅行保険、海外旅行雑費（査証料、空港使用料のみ）、海外研修の公式プログラムに必要な交通費等、離島参加者の沖縄本島への往復渡航費・宿泊費（実費）

参加者個人負担

海外研修中の食費・宿泊費（実費。原則2名1室）、パスポート取得費用、予防接種代、追加保険の掛け金等（必要に応じて）、海外研修時の観光地等入場料、沖縄本島内での交通費、その他の支出

昨年度参加者の声

憧れの教師海外研修。この12日間で経験したことは、私にとって大きな学びになりました。不発弾処理現場や貧困、危険なエスニックの生活など厳しい現実も目の当たりにしました。でも、その解決に取り組む人々に会い話を聞くうちに、「私にできることは何か」と真剣に考えるようになりました。この研修を通して世界がぐっと身近になりました。

座間味村立座間味中学校 崎原 壘

家族の温かさや子どもの笑顔から見える精神的な豊かさ。私たちが日ごろ忘れていた「大切なもの」をラオスは感じさせてくれます。村でのホームステイや不発弾現場視察を通して、言葉にできない「雰囲気」を感じ取ることができました。その肌で感じた「雰囲気」を教育現場で生徒とともに「形」にしていくこと。この経験は、研修後もずっと広がり続ける財産になりました。

沖縄県立浦添高等学校 上運天 亜希子